

コスモス

COSMOS GAKUEN



44号

社会福祉法人
足柄緑の会

編集・発行 / コスモス学園

発行日 / 令和3年9月30日

URL : <http://www.n-csm.jp>

—特集—

- ◆ 中沼ジョブセンター所長 小野 達也 より
- ◆ 令和2年度 理事会・評議員会 決議事項報告
- ◆ 令和3年度上半期 行事報告
- ◆ 新型コロナウイルス関連 / 新車両の紹介
/ 令和3年度コスモス学園祭について
- ◆ 令和3年度上半期 各事業所のニュース
- ◆ 令和2年度 事業報告・決算報告
- ◆ 新職員の紹介 / あのひとこんなひと
/ アクセスマップ / お悔やみ / 善意



中沼ジョブセンター

所長就任のご挨拶



中沼ジョブセンター

所長 小野 達也

このたび、令和3年4月1日より、中沼ジョブセンター所長に就任いたしました。

日頃より、ご利用者ならびにご家族のみなさま、地域のみなさまには多大なるご理解、ご協力を賜り、この場をお借りいたしまして、心より厚く御礼申し上げます。

私が、コスモス学園に入職したのは24歳の頃です。それから20年が経ちました。その間、福祉制度も大きく変わり、当法人の事業規模も大きくなりました。今では、グループホーム、相談支援事業所、居宅介護事業所も開設し、障害分野の福祉サービスを網羅することができました。

中沼ジョブセンターは、工賃向上を強く意識し、利用者のみなさまの経済的自立にむけ就労支援を行っています。利用者と職員が一丸となって、どんな仕事にもチャレンジする気持ちを忘れず、取引先からの期待に応え続けてきました。今では数多くの取引先から信頼を勝ち取り、たくさんのお仕事を受注させていただくと共に、障害者就労と一緒に考えるパートナーにもなっていたいただいています。

しかしながら、障害者就労の取り巻く環境は厳しく、課題は山積みです。これからも、この課題と向き合いながら一歩一歩進んでいきたいと思っています。

新型コロナウイルスの感染拡大により利用者のみなさまには楽しみにしていた行事等が、縮小、中止を余儀なくされ、ご不便な思いをされていることと存じます。コロナ禍でもできることを職員とともに知恵を出し合い充実した日々の提供に努めていきます。

結びとなりますが『一人のひととして究極の幸せを得られるよう支援します。』の法人理念を軸に、仕事、余暇、経済的自立、対人関係など、利用者一人ひとりのニーズに寄り添い、だれでも安心して通え、「コスモス学園に通所して良かった!」と思ってもらえるよう、私自身の役割をしっかりと見据え、感謝と挑戦し続ける姿勢を忘れずに日々精進していきます。これから、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

令和2年度 理事会・評議員会 決議事項報告

(1) 理事会

令和2年度第1回理事会 令和2年5月21日(木)

- 第1号議案 令和元年度事業報告の承認の件
- 第2号議案 令和元年度計算書類等の承認の件
- 第3号議案 設備等整備積立金取崩の件
- 第4号議案 定款変更の件
- 第5号議案 役員等報酬規程変更の件
- 第6号議案 定時評議員会の招集の件

令和2年度第2回理事会 令和2年7月27日(月)

- 第1号議案 コスモス学園中沼ジョブセンター
就労継続支援B型 運営規程の変更の件

令和2年度第3回理事会 令和2年9月28日(月)

- 第1号議案 給与規程の変更の件

令和2年度第4回理事会 令和2年11月23日(月)

- 第1号議案 コスモス学園中沼ジョブセンター
昇降機改修工事の件
- 第2号議案 設備資金借入の件
- 第3号議案 資金運用規程の新設の件
- 第4号議案 経理規程の変更の件
- 第5号議案 理事長の交代の件
- 第6号議案 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会からの
社会福祉事業振興資金借入に係る連帯保証人
変更の件
- 第7号議案 独立行政法人福祉医療機構からの設備備品整
備資金借入に係る連帯保証人の変更
(保証人不要制度に変更)の件
- 第8号議案 コスモス学園中沼ケアセンター車両
(マイクロバス)買替の件

令和2年度第5回理事会 令和3年1月29日(金)

- 第1号議案 令和2年度第1次補正予算承認の件
- 第2号議案 令和2年度資金運用計画等承認の件
- 第3号議案 令和3年度資金運用計画等承認の件
- 第4号議案 就業規則の変更の件
- 第5号議案 パートタイム・有期雇用労働者就業規則の
変更の件
- 第6号議案 無期転換職員就業規則の変更の件
- 第7号議案 人事異動の件

令和2年度第6回理事会 令和3年3月26日(金)

- 第1号議案 令和3年度事業計画承認の件
- 第2号議案 令和3年度予算承認の件
- 第3号議案 職務権限規程の変更の件
- 第4号議案 給与規程の変更の件

(2) 評議員会

定時評議員会 令和2年6月11日(木)

- 第1号議案 令和元年度計算書類等の承認の件
- 第2号議案 定款変更の件
- 第3号議案 役員等報酬規程の変更の件

理事長 関野 純一

理事 林 淳 森内 成典 齋能 通

宮坂 信章 川端 慎

監事 杉本 成行 府川 茂

評議員 鍵和田 茂 鍵和田 功 玉川 善弘

廣田 勝紀 赤沼 洋 浅沼 賢史

晝場 浩司

令和3年度 上半期行事報告

法人職員研修

6月に「令和3年度第1回法人職員研修」を実施しました。前年度同様コロナ禍の中での実施となったので事業所ごと少人数での研修となりました。今回のテーマは、「意思決定支援」「人権擁護」に関する2つの内容を、日本知的障害者福祉協会が制作した動画を視聴して、意見交換するのですが、この2つのテーマについて我々支援者としては基本ではありませんが、様々なニーズに対してどう接していく、満足度向上につながるか、今後の課題と感じました。

また同時期に新人職員対象に研修を行い、障害特性や権利擁護に関する内容などを確認しました。将来の足柄緑の会を担っていく人材として成長してほしいと願っています。



納涼大会

中沼ジョブセンター

中沼ジョブセンターでは、午後からプチ納涼大会を開催しました。カラオケや盆踊り、模擬店では綿菓子、クレープ、焼きそば、射的やヨーヨー釣りなどを行いました。

今年の納涼大会では、限られた時間の中で、いかに楽しめるかをテーマに、みんなでクレープづくりやチャレンジしてみました。生クリーム、チョコやストロベリーソースをデコレーションしオリジナルのクレープを作り、笑顔で食べていました。



射的コーナーでは景品が話題の「鬼滅の刃」グッズというところもあり、とても盛り上がりました。どの店舗でも利用者みなさんが店員となりお手伝いしてくれました。焼きそば店だけは外店舗で、炎天下の元、小野所長が手作り焼きそばをみんなにふるまってくれました。日々の作業から解放され楽しいひと時を過ごすことができました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
各事業所ごとに実施いたしました

中沼ケアセンター

今年度の納涼大会も中沼ケアセンター内での開催となりました。今年はオリンピックイヤーでもあったため、ゲームではオリンピック・パラリンピック競技をオマージュし、少しでも体感できるように行いました。

フエンシングやボッチャを体験できるゲーム店舗では、豪華な景品を狙い真剣な表情で参加しており、当たった時の嬉しそうな表情はとても印象的でした。

その他、かき氷やベビーカーの食べ物店舗があり、かき氷ではさまざまなシロップの種類を用意し、何味にしようかとみなさんとても悩まれていました。

中沼ケアセンター利用者だけでの開催でしたがみなさん楽しくお祭り気分を味わうことができました。



松田センター

松田センターの納涼大会は昨年同様、B型棟、生活介護棟の2カ所に店舗を振り分け、少人数でグループに分かれて行いました。

利用者さんから希望が多かった射的、くじ引き、輪投げ店舗の他にスパーボールすくい、松田センター恒例の缶バッチ作りをしました。くじ引きで自分が当たった景品を見て、すくうれしそうにしている場面や射的店舗での狙って獲得した景品でガッツポーズする場面も多かったです。

今年度も松田町社協さんからお借りした綿菓子機とかき氷機で一人ひとりが作ったかき氷と綿菓子をおいしく食べました。みなさん楽しく参加していました。



新型コロナウイルス関連について

◇新型コロナウイルス対策

令和2年度より、行事の縮小、中止、日課の変更など様々な制約を余儀なくされ、コスモス学園でのみなさんの生活は一変しました。令和3年度になっても、新型コロナウイルスと向き合う日々が未だにあり、終息が見えない状況が続いています。法人としましては引き続き、マスクの着用、手指消毒、検温の実施といった基本的な感染対策を実施するとともに、密をできるだけ回避するプログラム、日課の見直しなどの対策を日々行っています。

その一方で新型コロナウイルスの万が一の感染に備え、「新型コロナウイルス事業継続計画(BCP)」の策定、必要物品の購入、情報収集等を行っています。

利用者の方々が、安全・安心に生活できるよう新型コロナウイルス感染対策、感染防止等の組織的な取組みを今後も徹底していきます。そして有事の際の様々な対応が生じることを想定し、いざというときの対応方法など、あらかじめ確認して組織全体で取組めるよう準備していきます。

引き続き、新型コロナウイルス感染予防のご協力をお願いいたします。

◇クラスター発生施設に生活支援員派遣

令和3年4月、近隣の障害者支援施設にて大規模なクラスターが発生し、神奈川県より生活支援員の応援派遣要請がありました。要請を受けて当法人から1名の職員を派遣しました。期間は4月19日(月)～23日(金)の5日間、レッドゾーンの中で利用者さんの生活全般の支援にあたりました。派遣した職員は、1週間の待機期間を経てPCR検査で陰性を確認し、5月3日(月)より通常業務に復帰しました。

大変リスクの高い業務でしたが、貴重な体験であり、法人として新型コロナウイルスに対する考え方を改める機会となりました。

◇新型コロナウイルス感染者の退院後の支援

令和3年4月、神奈川県より前出の施設で感染し、入院した利用者の退院後の受入要請がありました。要請を受けて当法人はコスモスホームで1名の方を受け入れました。前出の施設の感染収束までの期間ということで、ご本人にとって先の見えない生活だったと思います。しかし、すぐにコスモスホームでの生活に慣れ、5月末までの約1か月間を楽しそうに生活していたので、私たちも安心しました。

コスモス学園祭の中止について

昨年 新型コロナウイルス感染拡大防止を最優先に考え、コスモス学園祭は中止とさせていただきます。昨今の状況を踏まえ、昨年に引き続き、今年度も、地域のみなさまにご参加いただく学園祭は中止させていただきますことになりました。

学園祭を楽しみにされていた地域のみなさまや、ご協力をいただいていたみなさま、誠に残念ではございますが、ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、学園行事は縮小した形式で各事業所内にて安全に配慮し、利用者さんと職員で執り行います。

新車両の紹介

中沼ケアセンター

7月に中沼ケアセンターのマイクロバスが新車に変わりました。利用者のみなさんも新しいバスに乘車するとワクワクした様子で送迎、外出時など楽しく乗られています。

また、前のマイクロバスも約17年間走り続けてコスモス学園を支えてくれました。さみしさもありますが、この新しいマイクロバスで良い思い出をたくさん作ることができたらと思います。

今回、保護者会から寄附をいただき購入することができました。ありがとうございました。



松田センター

7月から松田センターに新しい仲間が増えました！と言っても人ではなく送迎車が新しく増えました。その名もスズキ・ソリオ！

すでに利用者さんを乗せて毎日がんばって走ってくれています。コンパクトな見かけによらず、室内はとても広く、利用者さんからはとても好評です。車椅子対応型ではないですが、後部座席はスライドドアなので乗り降りもラクラクです。

街で見かけたときはぜひ手を振ってくださいね！



各事業所の ニュース

コスモスホーム

6月20日に中沼自治会美化デイがあり、ホーム利用者さんからは二見武史さん、半澤裕之さん、山口博明さんの3人が参加しました。暑い日差しの中で汗を流しながら、ホームの建物周りにある排水路の清掃ゴミ拾いを行い、3人とも地域の行事に参加できた事、綺麗にできた事、地域の方のお役に立てた事でやりがいのある充実した一日になりました。

ホームでのコロナ対策としては当法人の感染症指針に沿って、職員及び利用者さんの健康管理のため日々努めています。



中沼ジョブセンター

中沼ジョブセンターでの大きな出来事としては、4月にジョブセンター棟のエレベーター工事がありました。約1か月間の工事の中で学園内の各作業室のレイアウトを変更し、大きく3か所の作業場に分かれて取り組みました。エレベーター工事が終わって現在でも継続して3か所に分かれて日々作業をがんばっています。

コロナ禍ではありますが、企業様よりたくさんのお仕事をいただいています。また、新規作業として4月から南足柄市のご家庭に配布される広報誌の丁合作業が始まりました。この仕事は毎月あり松田センターとも協力しながらみんなで納期に出荷できるようにがんばっています。



中沼ケアセンター

今年度もコロナ禍の中ということもあり新しい活動は取り入れられていませんが、できる範囲内で利用者さんが楽しめる日課をしようということを目指して日々活動しています。

春先から中沼ケアセンター中庭では野菜や花の栽培をしています。唐辛子やトマト、ハーブ等を利用者さんと一緒に植え、日々の水やりや雑草抜きも利用者さんが率先して行ってくれていました。手間暇かけながら、少しずつ育っていく植物を見て、利用者さんはいっしょ食べられるようになるのか楽しみにされていました。



暑い時季になるとトマトが成長して真っ赤になり、みんなで収穫したトマトを食べると「おいしいー」の声がたくさん聞かれました。

一年越しに東京オリンピックが開催されるということで、爪楊枝アートと国旗を製作して日本を応援しました。



松田センター

生活介護では今年度からグループ編成を2班から3班に変更して、個々の状態やニーズに合った細やかな支援を提供できるように体制を見直しました。室内運動などコロナ禍でも元気に過ごせる活動を行いました。



オンライン活動では相談員の藤田さんのご協力もあり、ZOOMでのオンライン相談が実施できました。初めは戸惑いもありましたが慣れてきて、今では相談を楽しみにしている方もいます。



令和2年度 社会福祉法人足柄緑の会 事業報告

1. 概 況

令和2年11月23日に、理事長が、林 淳 から 関野 純一 へ交替した。

(1) 新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス事業継続計画および、行政からの指示・要請に基づいた対応策を職員へ周知徹底するとともに、近隣法人との情報交換を密にした。

利用者・保護者に対し、コスモスホーム短期入所の制限ならびに、感染拡大防止策の徹底をお願いした。

(2) 行 事

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響を受け、納涼大会、運動会、学園祭、バス旅行等、主行事が中止となった。また、アロマセラピー等室内プログラムは回数を減らした。入所式、成人式、クリスマス会（事業所毎）は、安全対策を十分考慮した上で実施した。

2. 法人運営

(1) サービスの質の向上

① 就労移行支援・就労継続支援B型部門

ア) 受注・カフェ・就職状況

- ・受注業務は、新型コロナウイルスの影響で減少した。
- ・施設外就労の新規先として、A社を開拓し、8～9名で対応した。
- ・カフェ・デ・ソルは、弁当配達事業に絞り、近隣からは一定の評価を得た。
- ・今年度、就職者はいなかったが、すでに一般就労している1名のフォローアップ支援を行った。

イ) プラスチック成形

- ・B社、C社からの受注が大きく減り、全体として、対前年比約20%の売上減となった。
- ・D社向け製品に品質クレームが発生したが、計量器を開発導入し、その改善に努めた。
- ・ISO9001は改善活動を継続し、外部審査は特段の問題はなかった。

② 生活介護部門

利用者の意思決定に基づいた支援に努めた。職員間の情報共有に力を入れ支援の幅を広げた。アロマセラピーやフラワーアレンジメント、セラピー犬、お茶、音楽療法等、室内プログラムを計画したが、計画通りには実施できなかった。

③ 共同生活援助部門（グループホーム）

本人の意向を尊重し、自立に向けた支援に取り組んだ。余暇活動については、コスモスホーム内で実施できる内容にした。地域の催し物はすべて中止となった。

④ 居宅介護（ヘルパー）部門

通院介助を開始し、サービスの幅を広げることができた。法人内各事業所との連携が進み、利用時間が増加した。

⑤ 相談支援部門

関係機関との連携を深め、相談支援の質の向上を図った。

(2) 職員の教育・育成

- ① 各種団体等による職員研修は、中止となったものが多く、参加させることができなかった。
- ② 年2回の職員研修は、前期、後期とも、外部講師による集合研修ではなく、事業所ごとにそれぞれテーマを決めた研修を実施した。
- ③ 新入職員獲得の対面活動は、すべて中止となり、大学、専門学校、神奈川県社会福祉協議会の福祉人材センターに対して、電話による活動を行った。

(3) 法人の社会的責任の遂行・地域における公益的な取組

- ① 支援の現場や事業所会議において、虐待防止、人権擁護に向けた取組を行った。
- ② 地域における公益的な取組

ア) 地域の他機関とのネットワーク活動

災害対応訓練、権利擁護支援（KWネット）、相談支援ネットワーク等の施設間連携事業へ参加することにより行政、他の福祉施設、医療機関等と連携、協働を図った。

イ) カフェ・デ・ソルにて年11回開催予定であった「ほっとカフェ」（認知症カフェ）は、すべて中止となった。

- ③ 災害時事業継続計画、新型コロナウイルス事業継続計画を策定し、リスクへの対応に取り組んだ。
- ④ リスクマネジメント、権利擁護に関する状況等を理事会で報告した。
- ⑤ プラスチック成形に対する企業による監査、ISO9001監査の結果を理事会で報告した。
- ⑥ KESは、環境改善目標を概ねクリアした。

(4) 法人の法令順守と財務安定化

- ① 役員研修として、神奈川県福利協会からの、BCP研修を予定したが、実施できなかった。
- ② 幹部職員との定例ミーティングにより、情報の共有を図り、規程の変更、業務内容の整理等を行い働き方改革に対応した。
- ③ 新型コロナウイルスが蔓延する厳しい状況下において、幸いにも利用者・職員の感染者が出ておらず、前年度より利用率が上がり、経費節減に努めた結果、事業活動収支は前年度より伸ばすことができた。

令和2年度 決算 報告

法人単位事業活動計算書
(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位: 円)

サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収入	就労支援事業収益	80,798,771	98,797,206	-17,998,435
	障害福祉サービス等事業収益	466,542,389	441,740,638	24,801,751
	経常経費寄附金収益	1,297,820	899,868	397,952
	サービス活動収益計(1)	548,638,980	541,437,712	7,201,268
	人件費	324,722,442	309,518,124	15,204,318
	事業費	55,086,908	53,192,208	1,894,700
	事務費	43,004,956	43,787,639	-782,683
	就労支援事業費用	80,919,392	100,225,616	-19,306,224
	減価償却費	41,313,296	41,471,607	-158,311
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-23,924,981	-24,202,438	277,457
費用	サービス活動費用計(2)	521,122,013	523,992,756	-2,870,743
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	27,516,967	17,444,956	10,072,011
	借入金利息補助金収益	1,267,000	1,434,000	-167,000
	受取利息配当金収益	151,734	65,709	86,025
	その他のサービス活動外収益	14,331,038	12,249,199	2,081,839
	サービス活動外収益計(4)	15,749,772	13,748,908	2,000,864
	支払利息	3,660,740	3,997,250	-336,510
	その他のサービス活動外費用	8,555,119	7,269,536	1,285,583
	サービス活動外費用計(5)	12,215,859	11,266,786	949,073
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,533,913	2,482,122	1,051,791
特別増減の部	経常増減差額(7)=(3)+(6)	31,050,880	19,927,078	11,123,802
	施設整備等補助金収益	11,672,000	12,095,000	-423,000
	施設整備等寄附金収益	5,200,000	0	5,200,000
	固定資産受贈額	600,000	0	600,000
	拠点区分間固定資産移管収益	0	46,589	-46,589
	特別収益計(8)	17,472,000	12,141,589	5,330,411
	固定資産売却損・処分損	10,393	23,560	-13,167
	国庫補助金等特別積立金積立額	11,672,000	12,095,000	-423,000
	拠点区分間固定資産移管費用	0	46,589	-46,589
	特別費用計(9)	11,682,393	12,165,149	-482,756
繰越活動増減の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	5,789,607	-23,560	5,813,167
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	36,840,487	19,903,518	16,936,969
	前期繰越活動増減差額(12)	239,380,688	219,477,170	19,903,518
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	276,221,175	239,380,688	36,840,487
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	3,000,000	0	3,000,000
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	279,221,175	239,380,688	39,840,487

法人単位資金収支計算書
(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位: 円)

事業活動による収入	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入	就労支援事業収入	72,136,000	80,798,771	-8,662,771
	障害福祉サービス等事業収入	458,499,000	466,542,389	-8,043,389
	借入金利息補助金収入	1,267,000	1,267,000	0
	経常経費寄附金収入	1,280,000	1,297,820	-17,820
	受取利息配当金収入	140,000	151,734	-11,734
	その他の収入	14,215,500	14,331,038	-115,538
	事業活動収入計(1)	547,537,500	564,388,752	-16,851,252
	人件費支出	327,249,780	324,204,637	3,045,143
	事業費支出	57,574,558	55,086,908	2,487,650
	事務費支出	47,311,500	43,004,956	4,306,544
支出	就労支援事業支出	78,366,884	76,891,121	1,475,763
	支払利息支出	3,717,000	3,660,740	56,260
	その他の支出	8,925,000	8,555,119	369,881
	事業活動支出計(2)	523,144,722	511,403,481	11,741,241
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	24,392,778	52,985,271	-28,592,493
	施設整備等補助金収入	11,672,000	11,672,000	0
	施設整備等寄附金収入	5,200,000	5,200,000	0
	設備資金借入金収入	8,500,000	8,500,000	0
	その他の施設整備等による収入	0	20,000	-20,000
	施設整備等収入計(4)	25,372,000	25,392,000	-20,000
収入	設備資金借入金元金償還支出	30,180,000	30,180,000	0
	固定資産取得支出	25,073,398	25,568,268	-494,870
	施設整備等支出計(5)	55,253,398	55,748,268	-494,870
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-29,881,398	-30,356,268	474,870
	積立資産取崩収入	3,000,000	5,422,750	-2,422,750
	その他の活動収入計(7)	3,000,000	5,422,750	-2,422,750
	投資有価証券取得支出	0	700,000	-700,000
	積立資産支出	2,830,500	2,967,000	-136,500
	その他の活動支出計(8)	2,830,500	3,667,000	-836,500
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	169,500	1,755,750	-1,586,250
支出	予備費支出(10)	0	—	—
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-5,319,120	24,384,753	-29,703,873
	前期末支払資金残高(12)	150,672,607	150,672,607	0
	当期末支払資金残高(11)+(12)	145,353,487	175,057,360	-29,703,873

法人単位貸借対照表
令和3年3月31日現在

(単位: 円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	234,093,507	216,837,486	17,256,021	流動負債	96,357,403	102,962,000	-6,604,597
現金預金	128,681,118	114,237,253	14,443,865	事業未払金	17,783,055	15,958,968	1,824,087
事業未収金	83,607,416	78,751,500	4,855,916	1年以内返済予定設備資金借入金	29,776,000	30,180,000	-404,000
未収補助金	4,559,500	3,792,600	766,900	未払費用	33,250,476	38,354,958	-5,104,482
受取手形	9,915,469	10,132,576	-217,107	預り金	2,027,548	5,602,710	-3,575,162
商品・製品	1,271,266	1,340,829	-69,563	職員預り金	1,345,864	1,287,967	57,897
原材料	1,509,478	1,779,667	-270,189	前受収益	1,848,460	1,839,780	8,680
立替金	195,800	1,577,549	-1,381,749	賞与引当金	10,326,000	9,737,617	588,383
前払費用	4,353,460	5,225,512	-872,052	固定負債	264,260,650	285,013,400	-20,752,750
固定資産	606,398,989	626,424,851	-20,025,862	設備資金借入金	234,720,000	255,996,000	-21,276,000
基本財産	434,548,198	458,473,882	-23,925,684	退職給付引当金	25,946,650	25,303,400	643,250
土地	100,100,000	93,100,000	7,000,000	その他の固定負債	3,594,000	3,714,000	-120,000
建物	333,448,198	364,373,882	-30,925,684	負債の部合計	360,618,053	387,975,400	-27,357,347
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	171,850,791	167,950,969	3,899,822	基本金	86,385,879	86,385,879	0
土地	40,319,868	40,319,868	0	基本金	86,385,879	86,385,879	0
建物	18,974,599	19,402,570	-427,971	国庫補助金等特別積立金	106,235,440	118,488,421	-12,252,981
構築物	14,945,796	17,774,916	-2,829,120	国庫補助金等特別積立金	106,235,440	118,488,421	-12,252,981
機械及び装置	4,064,770	419,334	3,645,436	その他の積立金	8,031,949	11,031,949	-3,000,000
車輦運搬具	4,795,723	4,973,098	-177,375	施設整備等積立金	7,000,000	7,000,000	0
器具及び備品	7,904,773	11,172,089	-3,267,316	工賃変動積立金(就労)	683,000	683,000	0
建設仮勘定	8,800,000	0	8,800,000	設備等整備積立金(就労)	348,949	3,348,949	-3,000,000
権利(償却)	974,578	1,150,980	-176,402	次期繰越活動増減差額	279,221,175	239,380,688	39,840,487
権利(非償却)	24,109,405	24,109,405	0	次期繰越活動増減差額	279,221,175	239,380,688	39,840,487
投資有価証券	5,700,000	5,000,000	700,000	(うち当期活動増減差額)	36,840,487	19,903,518	16,936,969
退職給付引当資産	25,946,650	25,303,400	643,250				
施設整備等積立資産	7,000,000	7,000,000	0				
工賃変動積立資産(就労)	683,000	683,000	0				
設備等整備積立資産(就労)	348,949	3,348,949	-3,000,000				
差入保証金	7,080,000	7,100,000	-20,000				
その他の固定資産	202,680	193,360	9,320	純資産の部合計	479,874,443	455,286,937	24,587,506
資産の部合計	840,492,496	843,262,337	-2,769,841	負債及び純資産の部合計	840,492,496	843,262,337	-2,769,841

新職員紹介



今野 美央
中沼ジョブセンター



古川 仁英
生産事業部

毎日笑顔で
がんばっています。
みなさま、
よろしくお願いします!



内藤 重則
相談支援事業所
あすなる課長

相談支援事業所あすなろに所属している相談支援専門員の内藤重則です。

私は相談支援の仕事をしていることもあって、いろいろな方とお話をする機会をいただいております。話をしていると脱線して雑談になってしまうこともあります。私はその雑談がとても大好きです。興味があります。雑談の中にはその人の視点で感じた感想や意見、知識がいっぱい入っています。その人の生活や環境も含めていろいろなことを肌で感じて「いいところ」が見えてきます。その人の視点で見た世の中は、個性があって私の知らない世の中を教えてください。

その人を知るには、雑談するのが一番だと思います。その雑談が好きな私は相談支援に向いているな〜と実感しております。



佐藤 光
中沼ケアセンター
支援員

今回は あすなろ と 中沼ケアセンター
に勤務する二人をご紹介します!

平成31年1月に入職し中沼ケアセンターに所属しております。約3年ほど経ちまして徐々に仕事にも慣れてきて、日々利用者の方と楽しく過ごさせていただいております。

私は小・中・高と野球をやってきました。チームメイトと毎日練習をして、試合に勝てた時にはうれしかったことが今でも思い出に残っています。

苦楽を共にしてきた仲間とは、今でも休日に草野球を一緒にしたりと楽しく野球に関わりながら過ごしています。

また、最近マツダ車の新車を購入しました。コロナ禍でどこにも行けませんが、ドライブで気分転換しながら、これからも仕事をがんばっていきたいと思います。

南足柄市エリア



松田町エリア



アクセスマップ

善意

(順不同・敬称略)

- ・イトーヨーカドー労働組合
- ・コスモス学園保護者会
- ・コスモス後援会

皆さまより多くのご寄附を
いただきました。
この書面をお借りしまして
お礼申し上げます。



社会福祉法人
足柄緑の会

— お悔やみ —

令和3年4月5日、コスモスホーム・
中沼ジョブセンター就労継続B型
利用者、関浩孝さん(55歳)が
ご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り致します。